資料３
中嶋委員提出

消費者市民社会の構築と商品等の安全の関係（案）

				消費者市民社会の構築		
				消費が持つ影響力を自覚した判断能力	持続可能な消費など公正かつ持続可能な社会の実現を実践する力	問題解決に向けて主体的に参画･協働する力
				自らの消費が環境、経済、社会及び文化等の幅広い分野において、他者に影響を及ぼし得るものであることを理解し、適切な商品やサービスを選択することができる力を育む	持続可能な社会の必要性に気づき、その実現に向けて多くの人々と協力して取り組むことができる力を育む	消費者が、個々の消費者の特性や消費生活の多様性を相互に尊重しつつ、主体的に社会参画することの重要性を理解し、他者と協働して消費生活に関連する諸課題の解決のために行動する力を育む
商品等の安全	商品安全の理解と危険を回避する能力			危険の予見、安全性確保の行動が、他者や社会に及ぼす影響を考える	持続可能な社会の構築を考慮した危険の予見、安全性確保の行動をとる	・安全確保の制度や仕組みを知る。 ・他者とともに危険の予見、安全性確保の在り方を考え、行動する。
	商品等に内在する危険を予見し、安全性に関する表示等を確認し、危険を回避できる力を育む	幼児期	くらしの中の危険や、ものの安全な使い方に気づこう	・おいしい、楽しいなどと共に、あつい、痛いなどがあることを**知る/教える**	・もったいないを**知る/教える** ・足るを**知る/教える** ※要らないものを欲しがらないことを**知る/教える**	
		小学生期	危険を回避し、物を安全に使う手がかりを知ろう	・商品には、おいしい、楽しいなどの利便性と、熱い、痛いなどのリスクがあることを**知る/教える** ・リスク探しの能力を**身に着ける**	・もったいない、買い過ぎないを、**知る/教える** ・商品の生産から廃棄までのライフサイクルと資源と廃棄物のマテリアルバランスを**知る/教える**	・商品の認証マーク、表示、広告のあり方を**考え**、意義を**理解する** ※日本の認証マークには問題が多い
		中学生期	危険を回避し、物を安全に使う手段を知り、使おう	・商品のリスク探しの能力を**身に着ける** ・リスクが受容可能かを判断する能力を**身に着ける** ・リスクを受容するときの対応を**知る/教える**	・もったいない、買いすぎないを、**知る/教える** ・商品のライフサイクルと環境問題を**知り**、資源のマテリアルバランスを**知り**、３Ｒを**実行させる**	・商品の取扱説明書、表示を**理解する/教える** **リテラシーを身に着ける** ・認証マークの意義を**理解し**、**評価し**、**対応する**
		高校生期	安全で危険の少ないくらしと消費社会を目指すことの大切さを理解しよう	・商品に受容できないリスクがないことを確認して、商品を**選択することを知る/教える** ・商品の価格、安全性、品質のバランスを**知る**	・商品と資源、経済の国際化の実態を理解し、人間と環境への配慮のための企業･政府･団体と個人の社会的責任を**考え**、**理解し**、**参画する**	・商品を選択する力（消費者力）が商品の品質と安全性に及ぼす影響を理解する/教える ・商品の広告に潜在する誇張・誘導の実態を知る
		成人期･ 特に若者	安全で危険の少ないくらし方をする習慣をつけよう	・商品の価格、安全性、品質のバランスを理解し、リスクを正しく認識して、**商品を選択する** ・同時に、商品のメンテナンスの重要性を理解する	・資源リサイクル問題、環境問題、居住する地域社会の問題への企業･団体の貢献度を評価して、**商品を選択する**（消費者力を育成する）	・商品の安全に関わる法律と規格の問題を知る ・商品の品質、安全性を評価して、**商品を選択する能力を身に着ける**（消費者力を育成する）
		成人期・ 成人一般	安全で危険の少ないくらしと消費社会をつくろう	・商品の価格、安全性、品質のバランスを理解し、リスクを正しく認識して、**商品を選択する** ・同時に、商品のメンテナンスの重要性を理解する	・資源リサイクル問題、環境問題、居住する地域社会の問題への企業･団体の貢献度を評価して、**商品を選択する**（消費者力を育成する）	・商品の安全に関わる法律と規格の問題を知る ・商品の品質、安全性を評価して、**商品を選択する能力を身に着ける**（消費者力を育成する）
		成人期・ 特に高齢者	安全で危険の少ないくらしの大切さを伝え合おう	･新しい商品を使いこなせない高齢者のための商品がないと、故障した商品を使い続ける問題が発生 ・商品のメンテナンスサービス（高齢者向）が必要	・資源リサイクル問題、環境問題、居住する地域社会の問題への企業･団体の貢献度を評価して、**商品を選択する**（消費者力を育成する）	・商品の安全に関わる法律と規格の問題を知る ・商品の品質、安全性を評価して、**商品を選択する能力を身に着ける**（消費者力を育成する）